

## 新内 仲三郎      新内節三味線

東京生まれ。6歳より長唄、小唄、端唄、日本舞踊を学ぶ。昭和30年叔父の新内仲造に入門。同32年新内仲三郎を名乗り師範。同59年富士元派六代目家元を襲名。平成5年芸術選奨文部大臣賞受賞。同13年重要無形文化財新内節三味線保持者に認定される。その間、文化庁芸術祭優秀賞、名古屋演劇ペンクラブ特別賞、第13回松尾芸能邦楽優秀賞、伝統文化ポーラ賞、紫綬褒章、旭日小綬章叙勲など受賞多数。13年日・中・韓三都市による「BESETO」演劇祭に日本代表として「風に立つ仲三郎」を公演。創作作品に「檜山節考」「雪女」「羅生門」「千手の前」など多数。現在新内協会副理事長。